



SSKP つくしんぼの会報紙

# つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

2000年11月号  
(No. 47)

編集～フリースペース  
つくしんぼ  
町田市小川1511番地  
TEL 042(796)8468

## それぞれの秋

### メールがきました

九月いっぱいまでつくしんぼを退職して故郷の仙台へ帰った職員から、メールが届きました。やっと少し落ち着いてきたとのこと。

「どうですか、つくしんぼは？ 相変わらずですか？ こっちにきてからは子どもとお話してないんだよね。なんだか変な気分。今日この頃……」等々と書いてきています。

### そのつくしんぼは……

相変わらずといえば、まあ、相変わらずなだけです。秋のせい、というのでもないのだけれど、ここところ妙に静かなつくしんぼです。バザー等のいろいろないイベントがあるため、一見賑やかには感じません。

でも、日常の活動自体は不思議なぐらいに静かです。母親達の遠慮もあるのかも知れません。参加人数も九月までより減少気味です。

### 五年という月日

今まで振り返ることもなく、前だけ見て進んできたつくしんぼですが、ふと立ち止まってしまったこの秋、ついつい過去を振り返ってしまいます。

五年は……正確にいうとまだ四年半なのですが……とても短かったような気がします。

### 補助金は絶対に出ないだろうと言われ続け、それでもこの通信の紙面を使って騒ぎ続けた最初の二年。幸運にも補助金を得たものの、その額はあまりにも少なく、正職を雇えない現状の中、職員にも卒業の時があるという条件つきで続けてきたこの三年……

なんだかアツという間の出来事だったように感じます。でも、親達にとつての五年は短いのですけど、子ども達にとつての五年はとつても長いものだったのですね。

そのことにはふと気づきました。立ち止まる機会を得たからこそ、気づくことが出来たのかも知れません。

### 思い返せば

スタート当初、つくしんぼの子ども達は、一人だけ中学

生がいましたが、その他は未就学児と小学校低学年児がほとんどでした。来春、中学生だった子は高等部を卒業、小学生達だった子はは中学・高等部へ、他にも小学校の障害児学級から養護学校へ転校する予定の子もいます。親達の環境はたいして変わらないのに、子ども達の環境だけがどんどん変化していきます。



### ♪♪♪つくしんぼ日記♪♪♪

10月8日(土) 天気 くもい  
この日、キクちゃんのお別れ会がありました。本当の本当にさよならの日です。久々にキクちゃんに会って子どもたちは大はしゃぎ。Y君は「キクちゃん、バスケットやろ～よ～!!」M君は「キクちゃん、野球しよ～!!」ととっても嬉しそう。Kちゃんは「キクちゃんきら～い」なんて言っていたけど、やっぱり淋しそう。おしまいのおしまいは子どもたちと母親たちのア～キをくぐり、一人一人の子どもに声をかけ染をこらえていたキクちゃんでした。3年間で、お疲れ様でした。そして、ありがとう……。

生がいましたが、その他は未就学児と小学校低学年児がほとんどでした。

来春、中学生だった子は高等部を卒業、小学生達だった子はは中学・高等部へ、他にも小学校の障害児学級から養護学校へ転校する予定の子もいます。親達の環境はたいして変わらないのに、子ども達の環境だけがどんどん変化していきます。

そしてつくしんぼは、そんな環境の変化に対応出来ていません。ずっと五年前のまま、何も変わっていないような気がすらしてしまうのです。

### もしかしたら

つくしんぼは今、一度リセットボタンを押してみる時が到来しているのか知れない、という気がしています。

障害児の親達が集まって何が欲しいか、何が必要かを考え、歩んできたつくしんぼで

## 第10回 つくしんぼガレージセールのお知らせです

日にち 11月11日(土) 雨天決行  
時間 午前11時～午後2時  
場所 フリースペースつくしんぼ内

春は町田駅東急横広場でバザーを行ないましたが、秋はいつも通りのガレージセールを「つくしんぼ」内にて開催させていただきます。このガレージセールは「父母の会」が主催し、収益はつくしんぼの運営と将来のために役立たせて頂いております。皆様、ぜひお越し下さいませ。なお、ガレージセールへの品物等のご寄付を広くお願いさせて頂いております。贈答品や衣料品などでもしご家庭にご不要の品物がありましたら、つくしんぼの方へご連絡頂けたら幸いです。出来る限り取りに伺わせて頂きます。勝手なお願いですが、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

す。だからこそ、今何が必要か、何が出来るかをもう一度見直す時なのかも知れません。この五年の間に、私達はいろいろなことを学びました。一番痛切に感じたことは「自分達の望む環境は自分達で作るしかない」という現実でした。待っていても誰もなにもしてくれません。いえ、福祉逆行の今、うっかり待つ

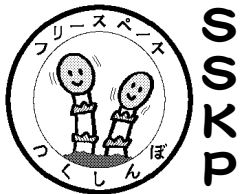
### ささえる会「入会」ご更新ありがとうございます

山下様、矢田様、坂井様、依田様、関原様、松本様、高崎様、木賀様、庄司様、氏原様、川岸様、山下様、志賀様、橋本様、迫様、伊藤齒科医院様、森様、渡辺様、佐藤様、大石様、高橋様、内野様、和田様、小田島様、新井様、光幼稚園様

### ボランティア「ご寄付」ありがとうございます

高尾様、福井様、坂井様、川本様、小泉様、増田様、長谷様、小林様、堀内様、川崎様、草野様、谷澤様、肝付様、倉田様、折戸様、片山様、萩村様、下村様、依田様、菅野様、伊藤齒科医院様、矢田様、正林様、渡辺様、小峯様、倉橋様、小野様、江端様、加藤様、座間様、平田様、前田様、三宅様、福本様、井上様、宇野様、鈴木様、諏訪様、杉本様、山本様、サイドバイサイド町田ボランティア様、(株)パークス様

(10月)



# つくつく通信

つくしんぼの活動時間は  
月曜日～金曜日、放課後  
～午後5時までです!!



“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです



お引っ越し・・・  
古口 利香

匠音(たくと)は今年、小学三年生ですが、入学から今まで2回転校(引っ越しは3回)し、それぞれの土地の障害児学級で過ごしました。

匠音は栃木県で生まれ、小学校入学直前までを過ごしました。住まいが郡部だったせいもあり、普通の幼稚園・保育園には入れず、就学相談でも(まだ当時多動だったので)なかなか受け入れてもらえず、養護学校に行くことを勧められました。

しかし、入学直前、父親の転勤で急遽千葉県佐倉市へ！ 私たちは恐る恐る「障害級に入れてください」と教育委員会の方に話すと、あっさりOK！……？ なんでだ？ ときつねにつまえたような思いでした。佐倉の小学校は10名程のメンバーで、ほとんど交流はありませんでしたが(遠足・運動会等行事のみ)、毎日決まったカリキュラムのなかで過ごすシ

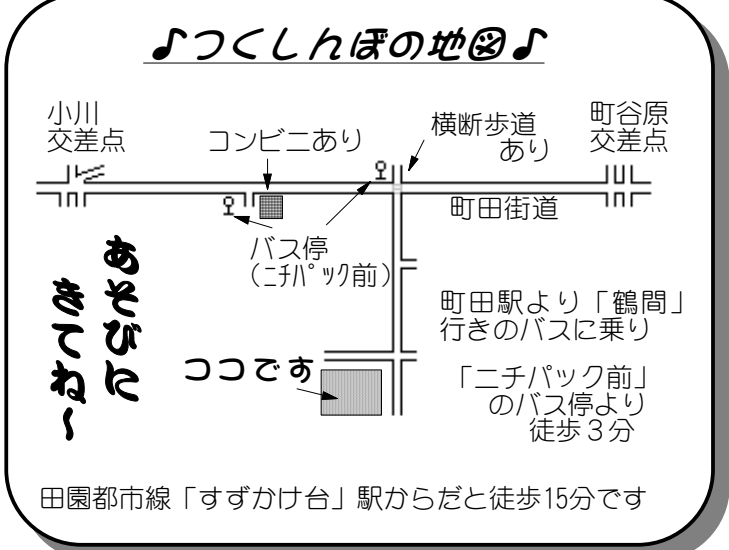
テムだったので、こだわりの強かった匠音は割とスムーズに学校に慣れることが出来たようです。

その佐倉小とも半年でお別れとなり、11月には兵庫県西宮市へ！ 転校先の小学校は、とても交流を大切にしている、一日のうち半分ぐらいは交流級で過ごすことになりました。匠音にとって毎日40人もの子どもたちと過ごすのは生まれて初めての経験で、2ヶ月ほどはパニックの連続でした。あまりトラブルが続くので交流に行かせないでもらおうかとも悩みましたが、がんばり学級[障害級]のあるお母さんに「低学年のうちしかそんなに交流はできないで。子どもは子どもの中でしか伸びひん！ あんたが匠音の芽摘んでどないすんねん。あんたがなんぼでも頭下げたらいいやんか!!」と言われ、様子を見ることにしました。2年生になって匠音が変わりました。パニックを起こすことが減り、なによりもすごく言葉が増えました。そして自分の周りにいる子どもたちをととも意識するようになり、笑顔が増えました。その様子は主人にも私にも交流の大切さを強く思わせる結果になりました。匠音の存在をととも自然に受け入れてくれる子どもたちと出会えたことが本当にうれしく、今まで「障害のある特別な子だから……」という思いを改めるようなカルチャーショックを受けました。

今年の3月、又々の転勤……。4月からは町田の南つくし野小学校に通っています。度重なる引っ越しにも関わらず思

いの外スムーズに新しい学校や環境に適応してくれてホッとしました。そしてつくしんぼと出会い、また新しい交流の場が出来たことを親子でうれしく思っています。今日、匠音は清川村に宿泊訓練に行っています。春にも行き、楽しい思い出を作ってきました。冬には雪合宿もあると聞いています。南つくし野小でもまたまた今までにない経験をたくさんしています。関西のある市では、完全な統合教育が行なわれているところもあると聞いています。障害児学級ではなくて、どの子も同じ教室で学習しているようです。でも、それに伴ってまた別の悩みや考え方も出てきているようです。「せまい日本……」と言いますが、本当にいろいろな考え方があっていろいろな学校があるものだなとつくづく思います。本当にその子にあった教育の場を見つけるなんて至難の業だなと思います。

話は変わりますが、匠音が生まれるまで、私は障害のある人がこの世で生きているなんてことを考えもせずに生活していました。でも匠音が自閉という障害を持って生まれてきたことで、人よりも多くのものを見、人よりも多くのことを考える機会を与えてもらったと思います。匠音には高一になる兄(翔太朗)がいますが、自分の意志で人生を歩んでいけるすごさに改めて感心したりしますし、匠音のことを「障害があるなしじゃなく、僕の弟だよ」と言ってくれたことに感謝します。そして、匠音が匠音として生きていける社会になるといいな……と思います。



**編集後記**  
いよいよ肌寒い季節になってまいりました。私は……1人早々とマフラーをし、人肌恋しくて子どもたちにスリスリしては「あっちいつて!!」と怒られる始末です。ただ唯一1人だけ私のベタベタを受け入れてくれる子がいます。彼もまた冬になるとジュータンの間にもぐり込んで寒さをしのいでいたり、人肌恋しくてスリスリしたり……。冬になると私と彼はとっても仲良しになるんです。寒い日々をすごすにはやっぱり人肌だわ。だれか私をあたためて……。(M)

「つくだあをよめる会」ご入会、ご更新のお願い

私たちは、ハンディを持つ子ども達の放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを九六年五月に開所し、おかげさまで九八年四月より補助金を頂ける団体として認められるに至りました。しかしながら、公的資金だけでは、運営が苦しいのは相変わらずです。そこで皆様にお願いがございませう。本手に勝手なお願いで申し訳ないのですが「つくしんぼをささえる会」に入会しては頂けませんでしょうか。会費は年間、一〇二千円です。よろしくお願いいたします。

私たちは、ハンディを持つ子ども達の放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを九六年五月に開所し、おかげさまで九八年四月より補助金を頂ける団体として認められるに至りました。しかしながら、公的資金だけでは、運営が苦しいのは相変わらずです。そこで皆様にお願いがございませう。本手に勝手なお願いで申し訳ないのですが「つくしんぼをささえる会」に入会しては頂けませんでしょうか。会費は年間、一〇二千円です。よろしくお願いいたします。

郵便振替口座番号 00120-7-168283  
加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ

発行所 東京都世田谷区砦6-6-26 障害者団体定期刊行物協定会 定価 50円